

参加表明者(企業)と予定技術者の経験及び能力評価表

業務名: 令和7年度阿賀川・大川ダム水辺現地調査(魚類等)業務

評価項目	評価の着目点			評価のウェイト	D 者	K 者	R 者	Y 者		
	資格・実績等	技術部門登録	判断基準							
参加表明者(企業)の経験及び能力	資格・実績等	技術部門登録	下記の順位で評価する。 ① 建設コンサルタント登録有り、公益法人、独立行政法人、学校教育法に基づく大学又は同等と認められる機関	5点	①	5	①	5	①	5
			② ①以外	0点	建設コンサルタント登録あり	建設コンサルタント登録あり	建設コンサルタント登録あり	建設コンサルタント登録あり		
	成果・実績等	過去10年間の同種又は類似業務等の実績の内容	平成26年度以降公示日までに完結して完了した業務において、公共事業を実施する国、都道府県、政令市が発注した業務実績又は海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰制度により認定された業務実績について、下記の順位で評価する。 ① 同種業務の実績がある。 ② 類似業務の実績がある。 ③ ①②以外は指名しない。 政令市移行前に発注した業務は、政令市発注業務としての取り扱いはない。	5点 3点 非指名	① 同種業務の実績がある。 地盤 河川事務所 82.0点 R4年度 河川水辺の国勢調査(魚類)	5 79.0点 R4年度 河川水辺の国勢調査(魚類)	① 同種業務の実績がある。 地盤 河川事務所 79.0点 R2年度 河川水辺の国勢調査(魚類)	5 79.0点 R2年度 河川水辺の国勢調査(魚類)	① 同種業務の実績がある。 地盤 河川事務所 82.0点 R4年度 河川水辺の国勢調査(魚類)	5 82.0点 R4年度 河川水辺の国勢調査(魚類)
		地域貢献度	過去10年間の災害協定等に基づく活動実績 ① 平成26年度以降公示日までに当該地域での災害協定について、下記の場合に評価する。 ② 福島県内で北陸地盤との災害協定等に基づく活動実績有り。 ③ 該当なし	5点 3点	③ なし	0 なし	③ なし	0 なし	③ あり R元年度 他地盤 福島県内	3 あり R元年度 他地盤 福島県内
	業績・表彰	過去4年間の業務実績	北陸地方整備局発注(港湾空港関係事務にすることを除く)の令和2年度～令和5年度に完了した測量業務の企業成績評定点の平均点を下記の順位で評価する。 ① 80点以上 → 30 ② 79点以上80点未満 → 28 ③ 78点以上79点未満 → 26 ④ 77点以上78点未満 → 24 ⑤ 76点以上77点未満 → 22 ⑥ 75点以上76点未満 → 20 ⑦ 74点以上75点未満 → 18 ⑧ 73点以上74点未満 → 16 ⑨ 72点以上73点未満 → 14 ⑩ 71点以上72点未満 → 12 ⑪ 70点以上71点未満 → 10 ⑫ 69点以上70点未満 → 8 ⑬ なお、当該期間の北陸地方整備局発注業務の業務実績を評価できない場合には加算しない。	30	② 79.1点 714件	② 79.5点 833件	② 79.8点 30件	② 79.1点 582件		
優良表彰	過去2年間の業務表彰の有無	北陸地方整備局発注(港湾空港関係事務にすることを除く)の令和5年度～令和6年度(表彰年度)の土木関係建設コンサルタント業務の優良業務表彰または北陸地方整備局発注(港湾空港関係事務にすることを除く)の令和6年度(表彰年度)の土木関係建設コンサルタント業務の生産性向上技術活用表彰の実績について、下記の順位で評価する。なお、局長表彰と生産性向上技術活用表彰は重複加算しない。 ① 局長表彰または生産性向上技術活用表彰の実績あり ② 事務所長表彰の実績あり ③ なし 表彰の認定の翌日から参加表明書の提出期限までに、北陸地方整備局長から文書注意以上の措置を受けた場合は、優良業務表彰および生産性向上技術活用表彰の加算をしない。	5点 3点 0点	① 局長表彰または生産性向上技術活用表彰の実績あり R5年度 局長表彰	5 局長表彰または生産性向上技術活用表彰の実績あり R5年度 局長表彰	② 事務所長表彰の実績あり R6年度	3 事務所長表彰の実績あり R5年度			
予定管理技術者の経験及び能力	資格・実績等	技術者資格等	下記の順位で評価する。 ① 技術士(総合技術監理部門一建設または建設部門) ② 国土交通省登録技術者資格(建設分野:建設環境一業務調査) ③ ・RCCM(国土交通省登録技術者資格に登録された部門を除く)の資格を有し、「登録証書」交付を受けている者 ・土木学会認定土木技術者(国土交通省登録技術者資格に登録された部門を除く)(特別上級、上級、1級) ④ ①～③以外是指定しない。	5点 3点 1点 非選定	① 技術士(建設部門)	② 環境アセスメント士	① 技術士(建設部門)	① 技術士(総合技術監理部門一建設) 技術士(建設部門)		
		業務執行技術力	過去10年間の同種又は類似業務等の実績の内容 ① 同種業務の実績がある。 ② 類似業務の実績がある。 ③ ①②以外は指名しない。 政令市移行前に発注した業務は、政令市発注業務としての取り扱いはない。	5点 3点 非指名	① 同種業務の実績がある。 地盤 河川事務所 82.0点 担当技術者 R4年度 河川水辺の国勢調査(魚類)	5 77.0点 担当技術者 H29年度 河川水辺の国勢調査(魚類)	① 同種業務の実績がある。 地盤 河川事務所 79.0点 管理技術者 R2年度 河川水辺の国勢調査(魚類)	5 82.0点 担当技術者 R4年度 河川水辺の国勢調査(魚類)		
	地域貢献度	過去10年間の当該業務所管内、周辺での受注実績の有無 ① 阿賀川河川事務所における業務実績あり。 ② 福島県内で公共事業を実施する国、都道府県、政令市が発注した業務実績あり。 ③ 上記に該当しない場合は加算しない。 政令市移行前に発注した業務は、政令市発注業務としての取り扱いはない。	5点 3点 0点	② R5・6年度 福島県内 管理技術者	① R3年度 阿賀川河川事務所 担当技術者	① R2年度 阿賀川河川事務所 管理技術者	① H27年度 阿賀川河川事務所 管理技術者			
	業績・表彰	過去4年間に担当した国土交通省発注業務の業務実績 ① 80点以上 → 30 ② 79点以上80点未満 → 28 ③ 78点以上79点未満 → 26 ④ 77点以上78点未満 → 24 ⑤ 76点以上77点未満 → 22 ⑥ 75点以上76点未満 → 20 ⑦ 74点以上75点未満 → 18 ⑧ 73点以上74点未満 → 16 ⑨ 72点以上73点未満 → 14 ⑩ 71点以上72点未満 → 12 ⑪ 70点以上71点未満 → 10 ⑫ 69点以上70点未満 → 8 なお、当該期間の北陸地方整備局発注業務の技術者実績を評価できない場合には加算しない。	30	② 79.1点 27件	③ 78.5点 19件	① 80.0点 24件	② 79.8点 18件			
	優良表彰	過去4年間の技術者表彰の有無	北陸地方整備局発注(港湾空港関係事務にすることを除く)の令和3年度～令和6年度(表彰年度)の土木関係建設コンサルタント業務の優良技術者表彰の経験について、下記の順位で評価する。 ① 局長表彰の実績あり ② 事務所長表彰の実績あり ③ なし	5点 3点	② R4年度 事務所長表彰	③ なし	② R4年度 事務所長表彰	③ なし		
業務実施体制	専任・兼任・兼務	専任業務数及び件数 ① 専任業務の契約金額が5億円以上、又は専任業務の件数が10件以上。 (専任業務とは、管理(主任)技術者又は担当技術者となっている500万円以上の他の業務を指す。)	—	2件 2,838万円	— 0万円	0件 0万円	— 2,077万円			
	業務実施体制	下記項目に該当する場合は指名しない。 ・主たる部分が再委託予定。 ・業務の分担構成が不明確又は不自然。	—	再委託:技術的判断を伴わない 現地作業補助	再委託:技術的判断を伴わない 現地作業の一部	再委託等:現地調査補助 データ入力・集計	再委託等:現地調査補助 データ整理			
合計				100	87	82	89	87		
指名					0	0	0	0		
順位					2	4	1	2		

[1] 同種業務: 河川水辺の国勢調査業務における魚類調査業務
[2] 類似業務: 河川水辺の国勢調査業務